

令和6年能登半島地震に対する 支援活動



職員派遣数の比較

	能登半島地震	東日本大震災
水道	596名 (1/1～5/18予定)	146名 (3/11～4/30)
下水道	296名 (1/5～5/10予定)	82名 (3/12～5/10)
総計	892名	228名

※派遣人数は応急復旧段階を比較

◆ 発災後、約3時間後に先遣調査隊出発

1/1

16:10 発災

18:15 局対策支援本部

19:30 先遣調査隊出発



常に発災があれば、
被災地へ赴く体制
を整えている



迅速な応急給水活動

1/2より、給水タンク車による 応急給水活動を実施



◆ 珠洲市 可搬式浄水装置（野々江総合公園）



◆被害状況（七尾市）



岩屋浄水場入口の外観

浄水場内埋設管の露出



◆ 被害状況 (七尾市)

配水管破損に伴う漏水



◆被害状況（七尾市）



マンホールの浮上

マンホール内の滞水



◆被害状況（珠洲市）



家屋の倒壊

大規模な土砂崩れ



◆ 被害状況（珠洲市）



取水口

導水管ルート



◆ 被害状況（珠洲市）



水管橋



配水池

◆被害状況（珠洲市）

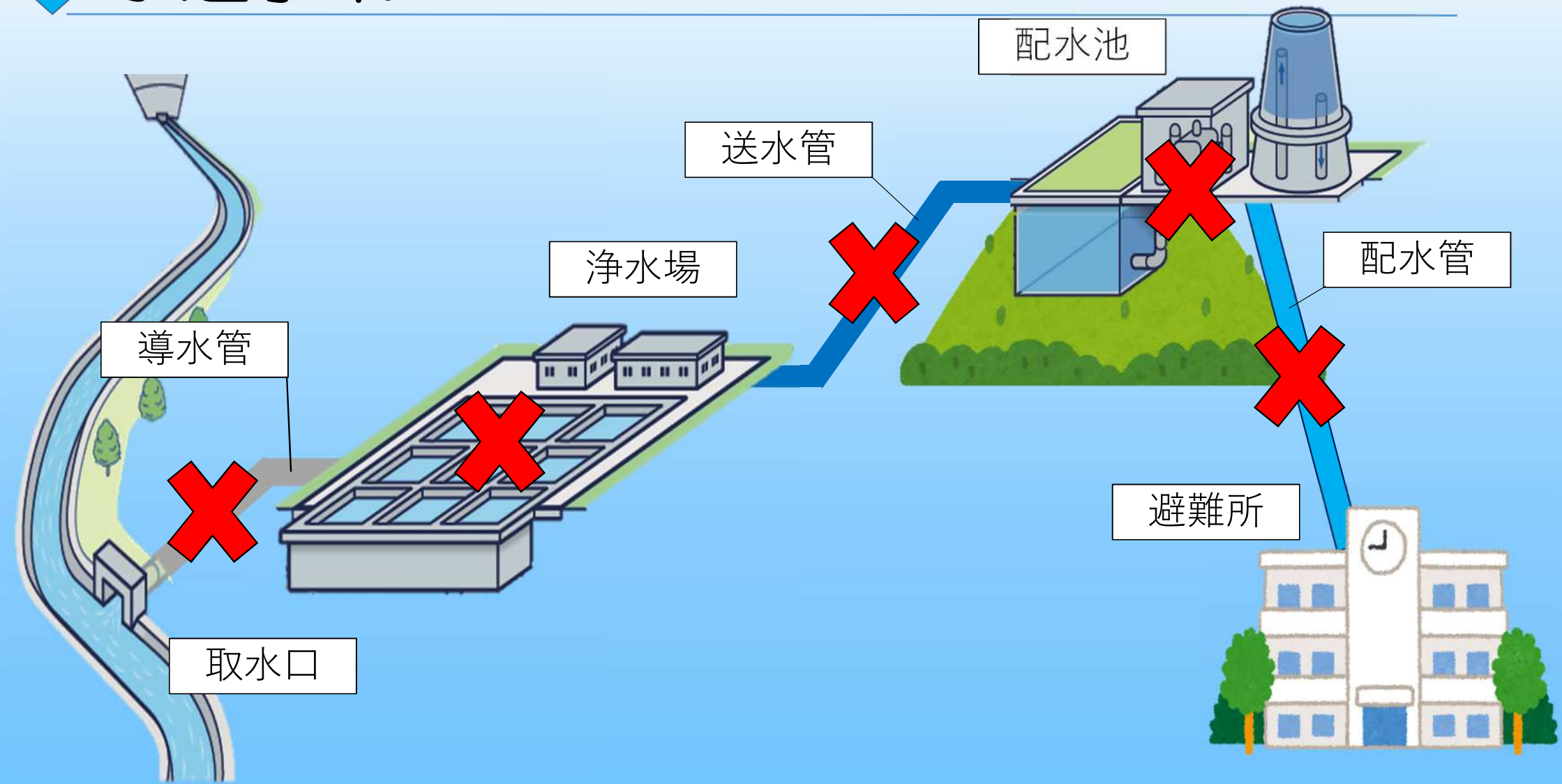


浄化センターへ汚水を送水する管からの漏水

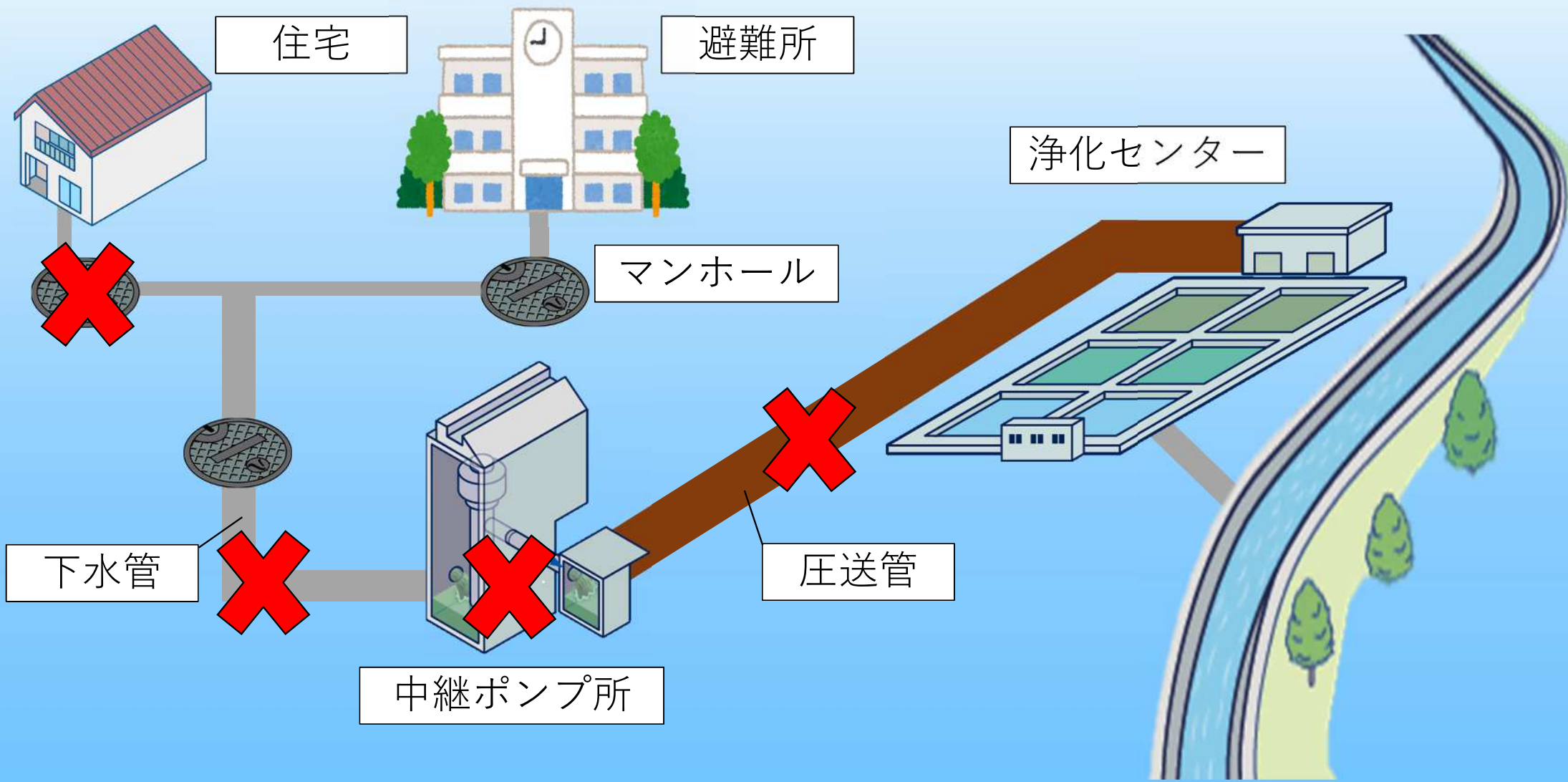
管の破損(抜出し)



◆ 水道事業



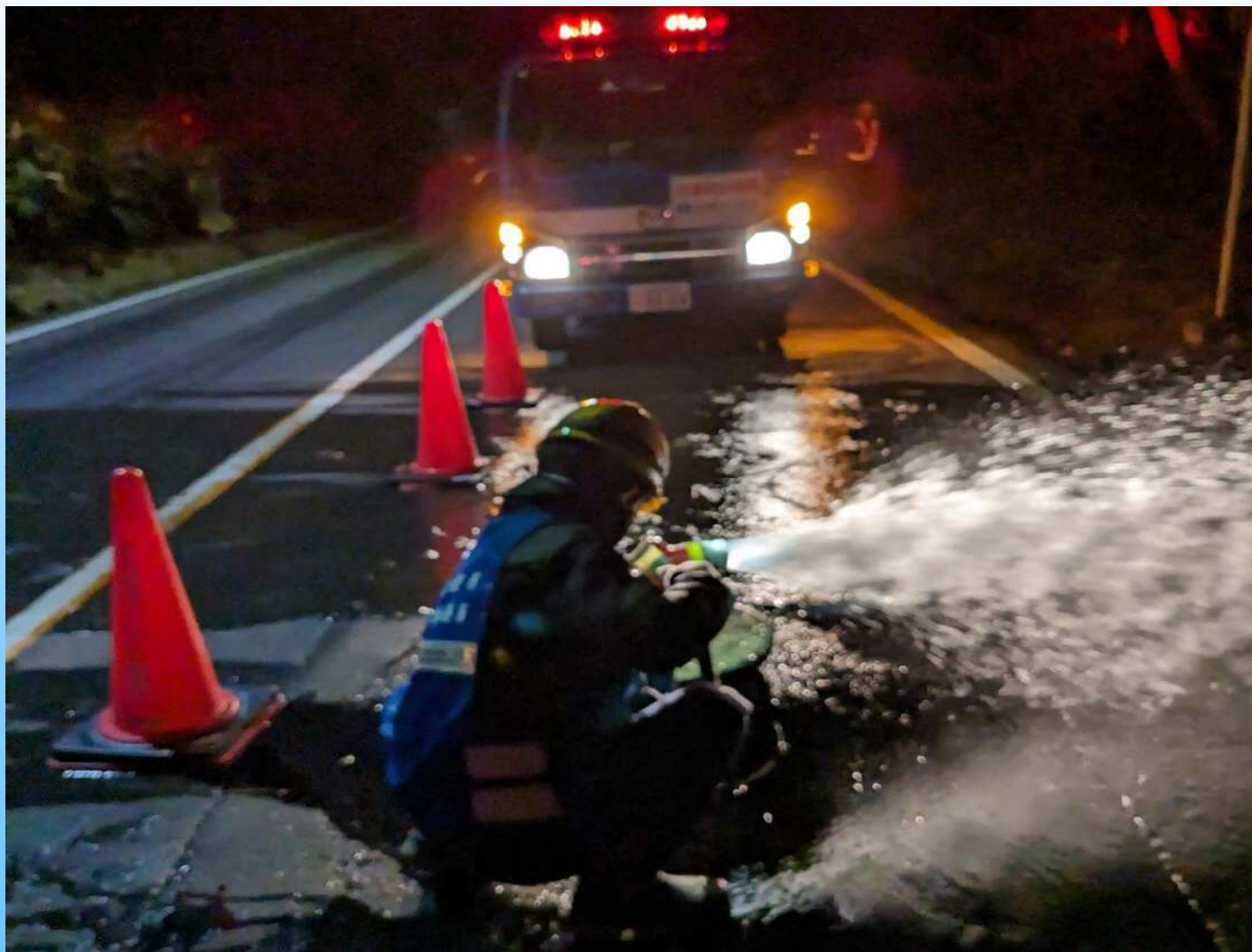
◆被害状況（下水道）



◆ 七尾市

夜間作業

既設管の
水抜き



◆ 七尾市

3/5
和倉温泉地区
に通水



◆ 七尾市 下水管の詳細調査、応急対応



下水本管内
のカメラ調査



カメラ調査画像
(継手ズレ、滞水)

和倉温泉地区
ポンプによる下水応急対応



◆ 珠洲市 導水管



取水口から浄水場をつなぐ導水管



◆ 珠洲市 宝立浄水場



◆ 珠洲市 宝立浄水場



◆ 珠洲市

浄水場と
配水池を
つなぐ送水管
(約2 km)



◆ 3/10 珠洲市立飯田小学校に通水



◆ 珠洲市 下水管の応急復旧工事

①被害状況
(着手前)



②施工状況
(掘削修理)



③応急復旧
工事完了

車両通行可能に



マンホール浮上箇所の
切下げ工事の様子

◆ 珠洲市 下水仮設圧送管の布設



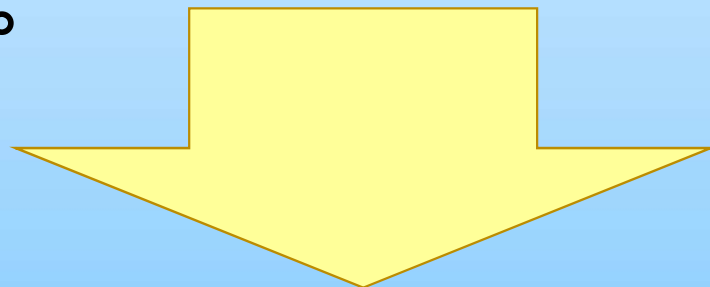
珠洲市浄化センターへ
1.6kmの下水仮設圧送管を布設

災害時における下水道の応急復旧としては **初の試み**

- 1.6kmと長い延長の仮設配管を布設したこと
- 被災市町に名古屋建設業協会に協力要請し、応急復旧までを支援したこと

◆ 上下水道一体の復旧の重要性

これまでは水道と下水道の復旧計画が別々だったことから、通水できても下水道が未復旧のため、水を流せないケースもあった。



今回は水道復旧計画に合わせ、優先施設から処理場に至る下水管のルートを迅速に調査し、下水機能の確保を行うことで、水道の復旧とあわせて、下水道も利用できました。